

誰が電気自動車を殺したか？ (2006)

WHO KILLED THE ELECTRIC CAR?

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

時間 92分

公開情報 劇場未公開

【解説】

地球に優しい電気自動車。燃料を海外からの輸入に頼らなくてもいい。そんな車の導入に乗り気だったカリフォルニア州に今現在、電気自動車が走っていない理由を描いたドキュメンタリー。トム・ハンクスやメル・ギブソン、アーノルド・シュワルツェネッガーがアーカイブ映像で出演している。1996年、アメリカのカリフォルニア州では、電気自動車の導入を政策に盛り込んだ。しかしある時期を境に、電気自動車は町から姿を消した。その影には、なにかの陰謀が隠されているのだろうか…。

【クレジット】

監督	クリス・ペイン	Chris Paine	
製作総指揮	ディーン・デヴリン	Dean Devlin	
	リチャード・D・タイタス	Richard D. Titus	
	タヴィン・マリン・タイタス	Tavin Marin Titus	
脚本	クリス・ペイン	Chris Paine	
撮影	タディマス・ワドリー	Thaddeus Wadleigh	
音楽	マイケル・ブルック	Michael Brook	
ナレーション	マーティン・シーン	Martin Sheen	
出演	チェルシー・セクストン		
	トム・ハンクス	Tom Hanks	(アーカイブ映像)
	メル・ギブソン	Mel Gibson	(アーカイブ映像)